

スマホ・ケータイに関わる犯罪やトラブルが多発しています。



スマホ・ケータイはお子さんに本当に必要ですか？
スマホ・ケータイを持たせないようにしましょう！

やむを得ず持たせる場合、

保護者が責任をもち、見守りや指導をしましょう



持たせる場合、家庭で必要なことを知っていますか？

1 フィルタリングを必ず利用してください

【3種類のフィルタリングの設定が重要です。】

- ①携帯電話回線利用時のフィルタリング（携帯電話会社との契約）
- ②Wi-Fiなど無線LAN利用時のフィルタリング
- ③アプリ利用時のフィルタリング

携帯電話会社やフィルタリングソフト事業者などが提供するフィルタリングアプリや機能制限アプリをあらかじめインストールします。

2 「わが家のケータイ・スマホルール」を作ってください

ルールを守ることは、トラブルから自分を守ることであり、きちんと伝え理解させることが大切です。

【ルール例】フィルタリングを外さない。 使用時間と場所を守る。 人の悪口を書かない。
 個人情報や自撮り画像を送らない。 知らない人に会わない。
 夜9：00以降は保護者の目の届くところに置く。 など



3 生活習慣・学力への悪影響があることを知っておきましょう

全国学力学習状況調査の結果から、ケータイ・スマホで通話・メール・インターネットをする時間が短い子どもほど、正答率が高いことが分かっています。ネット依存から生活習慣が乱れる心配もあります。

4 実際にどんな被害(加害)にあうのか知っておきましょう

書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ

裸の自撮り画像を送ってしまい、回収不能に

個人情報のSNSでの流出

携帯依存で夜更かし、体調不良

ゲームに熱中して高額請求

SNSで知り合った人からの誘い出し、性的被害

SNSで知り合った人からの脅迫

